

# TOPICS

～日本一の靴づくり～  
靴のヒラキは挑戦します!

家族で履ける商品を特別価格で作りました!

平成28年春夏 おすすめ新商品



平成27年 年間ヒット商品



楽しんで気軽に履いていただける靴をもっと身边に!

店舗 「靴のヒラキ」出張販売



通販 特選カタログの無料設置



ショッピングモール等においてPB商品を中心に、靴の外部催事販売を開催し、地域の皆様にご好評いただいております。

テレビCM放映に併せて、全国のスーパー、100円ショップなどに設置し、ご自由にお持ち帰りいただいております。

事業年度  
定時株主総会  
基準日

## 株主メモ

毎年4月1日から翌年3月31日まで

毎年6月

定時株主総会 每年3月31日  
期末配当 每年3月31日  
中間配当 每年9月30日  
株主優待 每年3月31日

単元株式数

100株

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

(電話照会先)  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)で行っております。

### ■住所変更、単元未満株式買取のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 株主優待特典のお知らせ

平成28年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株式を保有する株主様に対し、当社お買物券(2,000円相当)を贈呈いたします。

※当社お買物券は当社通信販売、また兵庫県にあります当社店舗にて使用できます。

※贈呈時期は、秋冬新商品カタログの発行に合わせて

平成28年8月下旬頃の発送を予定しております。

大賞金  
30万円!!

靴への感謝の気持ちを短冊に。  
**ヒラキ靴短冊大賞作品募集中!**

応募方法など詳しくは、<http://www.hiraki.co.jp/>をご覧ください。

ヒラキのホームページでは、IRニュースやプレスリリースほか、会社情報など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を定期的に更新、掲載しております。  
また、ヒラキ通販サイトへもリンクしておりますので、どうぞ気軽にアクセスしてみてください。

<http://company.hiraki.co.jp/>

**ヒラキ株式会社**

[本誌に関するお問い合わせ先: 総務部]  
〒651-2494 神戸市西区岩岡町野中字福吉556  
TEL: 078-967-4601 FAX: 078-967-4603

当株主通信は環境に配慮した再生紙、  
及びインクを使用しております。  
また、読みやすいUDフォントを使用しております。



「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。

# より良い品をより安く



**PITT・SANDAL ¥499+税**  
ピット・サンダル

HIRAKI COMPANY REPORT  
**株主通信**  
第39期

平成27年4月1日～平成28年3月31日

©ヒラキ株式会社

# 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第39期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）が終了しましたので、決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

今後とも当社の基本方針である「長期安定的な企業価値の向上」を目指してまいりますので、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

代表取締役 社長執行役員  
向畠 達也

## 連結

売上高 **17,874百万円**  
(前期比 0.4%増)

営業利益 **556百万円**  
(前期比 5.4%減)

経常利益 **488百万円**  
(前期比 1.3%減)

親会社株主に帰属する  
当期純利益 **286百万円**  
(前期比 27.6%増)

1株当たり  
当期純利益 **58円87銭**  
(前期比 12円80銭増)

期末配当 **10円**  
(前期は 10円)  
  
年間配当20円 (前期は20円)

## 事業の概況

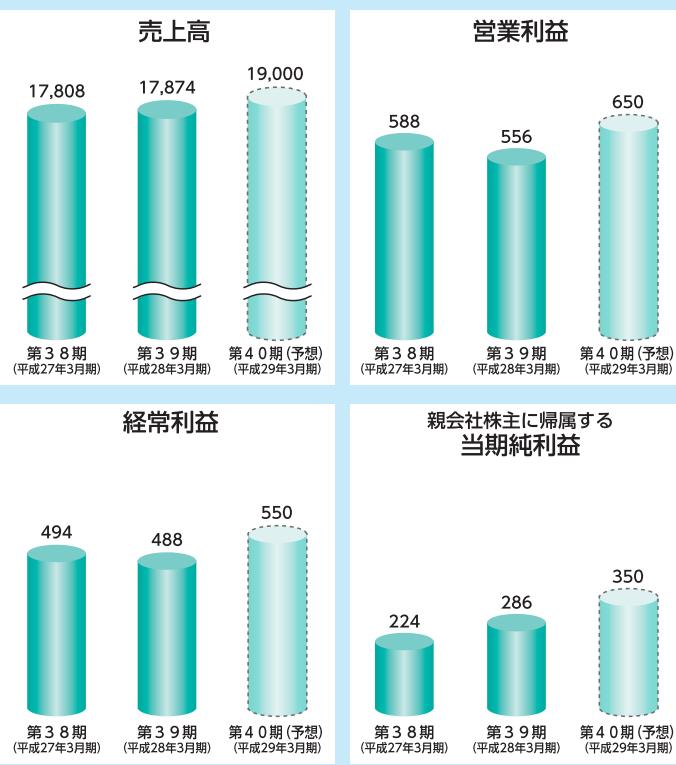
当期における連結売上高は178億74百万円(前期比0.4%増)、営業利益は5億56百万円(前期比5.4%減)、経常利益は4億88百万円(前期比1.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2億86百万円(前期比27.6%増)と増収増益の結果となりました。セグメント別の業績としては、通信販売事業は減収減益、ディスカウント事業は減収増益、卸販売事業は増収増益となりました。また、固定資産の減損損失の計上額が前期比28百万円減になったことなどにより、当期純利益は増加いたしました。

当社グループは「よい商品をどこよりも安く」をモットーに、靴事業を商売の核とし、他社にない圧倒的な強みの「低価格」を徹底しながら、あらゆる価格帯で「安さ」を実現し優位性をさらに高めていくことを使命として事業展開を進めております。

この商品力の強化・価格優位性の強化を図るために、中国で開催される交易会に参加し新規取引先の開拓に努める他、商品開発のスピードアップを図るために組織体制の見直しを実施いたしました。

商品面では、自社で企画開発した圧倒的低価格の商品をご提供し、お客様に「驚き・楽しさ・満足感」をお届けいたしました。具体的には、10万足以上の受注となったカジュアルスニーカー『エアロップ(780円)』をはじめとして、カジュアルシューズ『ピット(780円)』、ハイカットスニーカー『ハイフット(980円)』を発売いたしました。また、昨年4月にWEB限定で販売を開始しました脱ぎ履きやすいスリッポンタイプの『キッズスニーカー(180円)』、2月発売の軽量素材・屈曲性の良いソールを採用し歩きやすさにこだわったスポーツスニーカー『ジョグ軽(780円)』は、いずれも既に5万足を大きく上回る受注となり、ご好評をいただいております。

## 業績推移および次期の見通し(連結) 単位:百万円

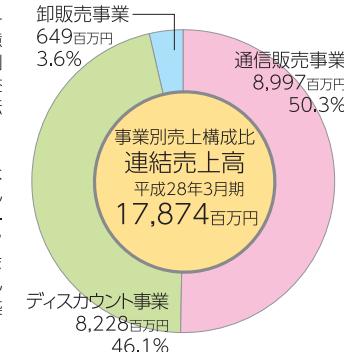


## 事業のセグメント別概況

### 通信販売事業

■個人消費の節約志向に加え暖冬による冬物商品の受注減等が影響し、売上高は89億97百万円(前期比1.5%減)となりました。利益面では、売上高の減少、円安による粗利益率の低下およびテレビCM等による広告宣伝費増等が影響し、営業利益は7億43百万円(前期比22.1%減)となりました。

施策面では、新規顧客獲得を目的に前期より開始したテレビCMを随時拡大いたしました。また、テレビCMに併せて全国のスーパー・100円ショップなど約15千店舗に無料カタログを設置し、当社認知度の向上につなげました。また、増加するWEB受注への対応として専門部署を新設し、WEBサイトの再構築など顧客満足度の向上に取り組みました。



### ディスカウント事業

■競合他店との競争激化や冬場の天候不順等が影響し、売上高は82億28百万円(前期比0.5%減)となりました。利益面では、PB商品の拡販による粗利益率の確保および前期の大規模改修工事費(96百万円)の減少による販売管理費の大幅減等により、営業利益は1億6百万円(前期は7百万円の損失)となりました。

岩岡本店においては「日本一の靴売場」を掲げ、スニーカーをより強化した売場改装を行うなど靴の販売拡大に取り組みました。また、新規出店の足がかりとすべく、ショッピングモール等においてPB商品を中心に靴の外部催事販売を年間延べ56箇所で開催いたしました。

### 卸販売事業

■主に新規大口取引先との取引の本格始動および既存取引先からの受注大幅増により、売上高は6億49百万円(前期比59.4%増)、営業利益は89百万円(前期比150.8%増)となりました。

## 中期事業戦略

### 日本一の靴総合販売会社へ 成長と収益力の強化

- 靴を事業の核として圧倒的な「低価格」の実現
- 自社開発商品の企画開発力の向上、SPA自社一貫体制の更なる強化
- 通販、店舗販売、卸販売の三位一体体制による相乗効果の発揮

#### 通信販売事業

- 市場ニーズを迅速に取り込む商品開発体制(企画開発から販売まで)の推進
- 顧客基盤の拡大に向けた取り組みとWEB戦略の強化

#### ディスカウント事業

- 『日本一の靴売場』の実現、自社開発商品の販売等による収益力強化と差別化
- バラエティ豊かな特価商品の仕入強化、経費率の低減等による「安さ」の実現

#### 卸販売事業

- OEM・ODM取引を主体とした高収益モデルの構築
- 靴販売店向けカタログ『大卸』による全国の靴小売店への拡販

平成29年3月期連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)  
(%表記は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
第2四半期(累計)	9,500	5.4	330	4.8	290	5.8	180	14.5
通期	19,000	6.3	650	16.8	550	12.7	350	22.1

36円95銭 71円85銭